

第3回日唱 コーラスフェスティバル

2020年2月14日(金)

豊洲シビックセンターホール

<出演団体>

麻布 Dolce

女声コーラス枇杷の会

混声合唱団 四季の会

赤い鳥合唱団

コール・マルシュナー

Voce Musicale

ウエスト・ウェーブ

OTO*FU

LSMC (ラ・サール メールクワイア)

初心のうた特設合唱団

市川混声合唱団

室内合唱団 日唱



～Program～

＊ ＊ オープニング ＊ ＊

「花」 作詞：武島羽衣 作曲：瀧廉太郎

1. 麻布 Dolce

「A Ceremony of Carols」より

Wolcum Yole!

Ecce Maria

「Furusato 故郷」より

故郷

おぼろ月夜

指揮 辻田 祐希 ピアノ 澤辺 明音

作曲：Benjamin Britten

作曲：Michael Praetorius

編曲：Bob Chilcott

作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

2. 女声コーラス枇杷の会

二部合唱曲集「いのちの寓話」より

夢見草

二部合唱のための6つのソング「うたうたう」より

雑草（ななし）

女声合唱曲「言葉は」

指揮 山崎 滋 ピアノ 松井 裕紀子

作詞：宮本益光 作曲：信長貴富

作詞：宮本益光 作曲：信長貴富

作詞：谷川俊太郎 作曲：信長貴富

3. 混声合唱団 四季の会

混声合唱のための童謡メドレー「いつの日か」より

月の砂漠

混声合唱組曲「水のいのち」より

水たまり

海よ

指揮 松井 永太郎 ピアノ 大橋 響子

編曲：源田俊一郎

作詞：加藤まさを 作曲：佐々木すぐる

作詞：高野喜久雄 作曲：高田三郎

4. 赤い鳥合唱団

赤い鳥小鳥

玩具の船

女声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」より

故郷

紅葉

冬景色

雪

故郷

指揮 土屋 奈津子 ピアノ 松元 博志

作詞：北原白秋 作曲：成田為三 編曲：高橋勝司

作詞：北原白秋 作曲：成田為三 編曲：高橋勝司

編曲：源田俊一郎

作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

文部省唱歌

文部省唱歌

作詞：岡野貞一 作曲：岡野貞一

5. コール・マルシュナー

男声合唱組曲「北国」より

お山の学校

お月様

白い自由画

まんさくの花

山の媼（おうな）

指揮 長澤 護

作詞：丸山薫 作曲：多田武彦

＊ ＊ ミニ講座「外国語を歌うコツ（フランス語編）」 ＊ ＊

～フレール・ジャックに挑戦！～

講師：根岸 一郎

＊ ＊ 休憩（15分） ＊ ＊

6. Voce Musicale

女声合唱曲集「ちよこれいと」より
ちよこれいと
クロウバ
紅蔦
風の通路

指揮 白井 智朗 ピアノ 青山 由貴子
作詞：竹久夢二 作曲：信長貴富

7. ウエスト・ウェーヴ

女声合唱組曲「夢から覚めても」より
歌う
一本の麦
夢から覚めても

指揮 北添 智子 ピアノ 五十嵐 享子
作詞：みなづきみのり 作曲：なかにしあかね

8. OTO*FU

Besarkatu ninduzum
Tourdion
Il est bel et bon

指導 小川 恵子
作詞：Josune Lopez 作曲：Josu Elberdin
作詞者不詳 作曲：Pierre Attaignant
作詞作曲：Pierre Passereau

9. LSMC (ラ・サール メールクワイア)

That Beautiful Land
「Close Harmony Collection」より
Honey - Little 'Lize Medley
Over the Rainbow
夢見たものは……
鷗

指揮 大塚 雅仁
作曲：Mark M. Jones
作詞作曲：Harry Freeman & Traditional 編曲：Floyd Connett
作詞：Edgar Yipsel Harburg 作曲：Harold Arlen 編曲：Ed Waesche
作詞：立原道造 作曲：木下牧子
作詞：三好達治 作曲：木下牧子

10. 初心のうた特設合唱団

混声合唱とピアノのための「初心のうた」
初心のうた
自由さのため
とむらいのあとは
でなおすうた
泉のうた
夕焼け

指揮 岡田 知理 ピアノ 近藤 大夢
作詞：木島始 作曲：信長貴富

作詞：高田敏子 作曲：信長貴富

11. 市川混声合唱団

「Requiem Op.48」より
I Introitus et Kyrie
III Sanctus
混声合唱とピアノのための「みやこわすれ」より
すみれ
みやこわすれ

指揮 山崎 滋 ピアノ 鈴木 珠美
作曲：Gabriel Fauré

作詞：野呂昶 作曲：千原英喜

12. 室内合唱団 日唱

Cantique de Jean Racine Op.11
ゆき
Amazing Grace

指揮 山崎 滋 ピアノ 松元 博志
作曲：Gabriel Fauré
作詞：三好達治 作曲：松村禎三
作詞：John Newton 作曲者不詳 編曲：Ed Lojeski

クロージング

「Ave verum corpus」 作曲：Wolfgang Amadeus Mozart

～Profile～

麻布 Dolce

中高一貫校麻布学園のPTAコーラスに所属していた保護者たちが息子たちの卒業後もコーラスという絆で集まっている女声合唱団です。2006年に結成され、現在団員数は約90名、日唱フェスティバルは3回目の出場になります。昨年から加来徹先生を指導者としてお迎えしました。本日は、昨年同様、ピアニストの辻田祐希先生の指揮で歌います。月1回の練習ですが、親睦を深めながら、美しいハーモニーを追及しています。



指揮 辻田 祐希

大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を卒業、同大学院修士課程を修了。現在、聖徳大学音楽学部講師を務める。イタリアにて短期留学を重ねながらコレペティートルの研鑽を積んでいる。合唱指揮を藤丸崇浩氏に師事。2017年より麻布 Dolce ピアニスト就任。今日も皆さんと心を一つに♪



ピアノ 澤辺 明音

第55回東京国際芸術協会新人オーディション優秀新人賞。茨城県芸術祭県民コンサート茨城新聞社賞。その他「茨城の名手・名歌手たち」、日本音楽舞踊会議主催フレッシュコンサート等に出演。東京藝術大学附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て同大学大学院修士課程を修了。神奈川県立弥栄高等学校音楽科非常勤講師。

女声コーラス枇杷の会

昭和51年に蕨市立中央公民館で創立し、社会教育関係団体となり合唱の活動を続けています。山崎先生に長年指導していただき、先生の秀でた指導力によって私達は少しずつ成長してきました。年間行事として埼玉県合唱祭、市民合唱祭、公民館の行事等に練習の成果を発表し、5年毎に創立記念コンサートを開催しています。これからも「心に響くハーモニー」を目標にして楽しく歌い続けていきたいと思えます。



指揮 山崎 滋

東京生まれ。東京藝術大学指揮科にて学ぶ。在学中より二期会オペラの合唱・副指揮者として活動するほか、オペラ研究生スタジオの講師として後進の指導にもあたる。日本合唱協会第104回定期演奏会「フランス音楽の夕べ」でデビュー。2009年日本合唱協会指揮者に、2011年同常任指揮者に、また2015年同理事長に就任。日本指揮者協会会員。



ピアノ 松井 裕紀子

桐朋学園大学音楽部作曲専攻卒業、同大研究科修了。室内楽の伴奏や学校でのアウトリーチ事業などの演奏活動を行っている。邦楽器を含む多種多様な楽器編成の作曲・編曲を手がける。桐朋学園大学附属子供のための音楽教室ソルフェージュ講師。OTOの会会員。Arts&Health さいたま協力アーティスト。

混声合唱団 四季の会

1962年早稲田大学混声合唱団の卒業生により設立されました（在学中に演奏したハイドンのオラトリオ「四季」から『四季の会』と命名）。現在は杉並区高円寺を拠点に一般の合唱団として活動しており、ルネッサンス時代から現代まで幅広いジャンルの作品を月2回（第2、4木曜日）練習に取り組んでいます。年齢経験不問大歓迎です。本年は創立58年目になります。ホームページも是非ご覧下さい。「混声合唱団四季の会」で検索(<http://jahreszeitenchor.ifdef.jp/>)





指揮 松井 永太郎

青森県八戸市出身、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」等の宗教曲の演奏会でバス・ソロを務めると共に、数多くのオペラに出演し活躍中。市川市文化振興財団第30回新人演奏家コンクール声楽部門最優秀賞。千葉ロッテ vs 日本ハム戦の開会セレモニーで国家独唱を務める。二期会会員、声楽アンサンブル歌譜喜、ヴォクスマーナ各団員。



ピアノ 大橋 馨子

東京音楽大学卒業、同大学院音楽研究科修士課程修了。在学中、オーディション合格者による学内演奏会に出演。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2019 in Tokyo 特別賞。声楽、管楽器の共演を中心に活動の場を広げる。室内合唱団 日唱をはじめ、多くの合唱団でピアニストを務めている。東京音楽大学伴奏助手。

赤い鳥合唱団

「赤い鳥合唱団」は、青山学院女子短期大学教授高橋好子と鈴木三重吉長女すずが、平成2年に結成しました。60代から90代のバラエティに富んだメンバーがおり、若い指揮者とピアニストのもとで、足元が悪い中でも、雨が降ろうが台風が来ようが休むことなく一生懸命真面目に歌っています。和気あいあいの練習後の、美味しいお茶を前にしてのオシャベリなど、素晴らしい時間を共有しています。



指揮 土屋 奈津子

国立音楽大学音楽教育学科卒業。Basic Rolfing® Trainings in Kyoto/Japan 修了。在学中に合唱指揮を松下耕、声楽を菅家美保子、菅家奈津子、ピアノを大黒康子、発声法を西島美子の各氏に師事。合唱=身体楽器と呼ばれる故に、米国発祥の身体施術免許を取得し、現在は専門的な身体学を取入れた合唱指導を行う。日本合唱指揮者協会・日本ロルフイング協会各会員。



ピアノ 松元 博志

国立音楽大学卒業。同大学院音楽研究科修士課程器楽専攻修了。これまでにピアノを大内裕子、大黒康子、山内直美、安井耕一の各氏に、室内楽を徳永二男、長尾洋史の各氏に、伴奏法を浅井道子氏に師事。室内合唱団日唱をはじめ多くの合唱団でピアニストを務め、声楽・器楽・合唱の共演者として様々な演奏会に出演している。

コール・マルシュナー

昭和20年代後半、県立福島高校合唱団（男声）で青春を謳歌していた東京や近隣県在住の有志が「青春時代のハーモニーをもう一度」と、「福島高校合唱団在京OB有志」と銘打って、平成11年（1999年）初頭に旗揚げ。その後、「コール・マルシュナー」と改称、東京及び故郷の福島市でそれぞれ5回の演奏会を開催、その間、後輩たちにも声をかけ、人数も増えたが、結成後21年が経ち、メンバーの高齢化が進み、今や平均年齢が80歳という高さになっている。然し、男声合唱をこよなく愛するお爺さんたちの情熱は衰えることなく、現在も定期的集り、コーラスを楽しんでいる。



指揮 長澤 護

早稲田大学理工学部建築学科卒。グリーでは1960年度の学生指揮者を務める。卒業後カイロ駐在時代にカイロオペラハウス建設に携わる。後年、当ハウスで稲門グリーを指揮して演奏会を催す。現在は稲門グリー、マルシュナー、岡村喬生氏主宰のオペラ出演等々で歌三昧の生活に明け暮れている。声楽を坂口卓也氏に師事。

Voce Musicale

1986年、小学校PTAたかとりコーラスとして発足。1989年に松村努先生をお迎えしてVoce Musicaleに改名。松村先生による第8回コンサートを終えて、2010年から白井先生に指導していただいています。ピアニストの青山先生は発足当初から伴奏者として私達を支えて下さっています。昨年は2年に一度の演奏会を上大岡ひまわりの郷で開催しました。益々メンバーも増え、より豊かな音楽表現を求めて一人一人が努力しています。



指揮 白井 智朗

東京学芸大学卒業。合唱指揮を松村努、A・ソロヴィエフ、E・オルトナーの各氏に師事。第6回若い指揮者のための合唱指揮コンクール第2位。同時にエルヴィン・オルトナー・ファンドによる副賞を得て、アーノルド・シェーンベルク合唱団のツアーに参加。現在、教会音楽を活動の中心として多くの合唱団で指揮・指導に当たるほか、客演指揮者や講習会の講師に招かれるなど、活動の場を広げている。



ピアノ 青山 由貴子

東京杉並区に生まれる。4歳よりヤマハ音楽教室に通う。その後『窓ぎわのトットちゃん』で有名な小学校の校長先生のお嬢様である本間みさを先生にピアノを師事。NHK「ピアノのおけいこ」出演をきっかけに弘中孝、久保陽子先生御夫妻にも師事する。また、高校時代より室内楽や合唱伴奏を始め、コーラルミカル、ヴォーチェ・ムジカーレなど数々の合唱団の伴奏にあたり現在に至る。

ウエスト・ウェーブ

私達ウエスト・ウェーブは、さいたま市の西部の小学校のPTAコーラスから始まりました。子供達は成人しましたが、コーラスの楽しさに魅せられた者達が歌い続けてきました。先生方のやさしく熱心な指導の下、金曜日の午前中楽しく練習しております。発表の場として、埼玉県合唱連盟・さいたま合唱連盟おみやに参加して埼玉県内で活動してきました。



指揮 北添 智子

埼玉県出身。武蔵野音楽大学声楽科卒業。狩野了衛、松村健太郎、国土潤一各氏に師事。埼玉新演奏家連盟会員。大学在学中より日本古楽界のパイオニアである有村祐輔氏のもと、アンサンブルの研鑽を積む。卒業後、日本合唱協会に入団。ウエスト・ウェーブとは1996年からの付き合い。毎週楽しい時間を過ごしている。



ピアノ 五十嵐 享子

上野学園大学器楽科ピアノ科卒業。ピアノを酒井多可、長井恵に師事。学生の頃より声楽のピアニストを務める。ヤマハ音楽教室センター講師。ピティナ指導者会員。キーボードオーケストラ『楽』に参加。また、浦和混声合唱団「彩花」では合唱団員として活動。現在ウエスト・ウェーブのピアニスト。ピアノ講師。ボイストレーニング指揮者。

OTO*FU

私たちは結成3年目のアカペラグループです。グループ名は「音符」をオト・フと読みかえアルファベット表記にしました。週一回、浦和でジャンルやパートにこだわらずに同世代の4人で楽しく練習しています。

「日唱コーラスフェスティバル」出演が素敵な経験になり新しい発見ができればと願っています。



LSMC (ラ・サール メールクワイア)

今回で出演5回目のラ・サールメールクワイアです。メンバーは、鹿児島と函館のラ・サール学園OBです。曲によってパートメンバーを入れ替えるなど、新しいハーモニー作りに取り組んでいます。今年はスタンダードナンバー3曲と木下牧子作曲の男声合唱曲2曲をお届けします。毎月2回の練習で行きつ戻りつしながら、少しずつ磨きをかけてきました。指揮は大塚雅仁先生です。お楽しみください。



指揮 大塚 雅仁

群馬県生まれ。千葉大学法学科、東京藝術大学声楽科を卒業。武蔵野音楽大学別科を修了。声楽を堀内康雄、多田羅迪夫、野本立人、指揮法を今村能、森垣桂一の各氏に師事。栗山文昭氏のもとで合唱の研鑽を積む。オペラや宗教曲のソリストを務める傍ら、多数の合唱団の指揮・指導者として関わっている。

初心のうた特設合唱団

私たちは「初心のうた」を歌うために結成された合唱団です。SNSを中心に呼びかけたところ30名ほどのメンバーが集まりました。昨年11月から活動をはじめ、今日の本番をもって解散です。去る2月9日には「うたとものがたり」というテーマでミニコンサートを開催し、「初心のうた」の他に『鴉』や『夢みたものは』などを演奏しました。本日は約3か月の活動の集大成として、「初心のうた」全曲と、『夕焼け』を演奏いたします。



指揮 岡田 知理

1994年長崎県生まれ。小学生のころに合唱音楽に出会い、以来傾倒し続けている。合唱指揮を大谷研二、指揮法を永井宏のもとで学ぶ。

2019年「田中信昭合唱指揮マスタークラス」を受講。これまでに「かなでるからだ特設合唱団」、「初心のうた特設合唱団」などを主宰。現在、東京藝術大学音楽学部楽理科2年。



ピアノ 近藤 大夢

第9回ロザリオ・マルチアーノ国際ピアノコンクールステージIIファイナリスト、第27回全日本クラシック音楽コンクールピアノ部門高校男子の部5位などの経歴を持つ。ソロはもちろん、声楽や器楽、ミュージカルなど、様々なアンサンブルでの演奏を重ねている。

現在、昭和音楽大学ピアノ演奏家コース2年。

《日唱 今後の公演情報》

◇2020年4月15日(水) 19:00 開演◇

第27回定期演奏会「Tokyo 1964 から2020へ - オリンピックに寄せて」

指揮：山崎滋 ピアノ：松元博志

◇2020年6月15日(月) 19:00 開演◇

第28回定期演奏会「令和を歌う - 万葉の歌」

指揮：北原幸男 ピアノ：新田境子 邦楽アンサンブル：井上千恵子 福本礼美 井上美和 (麦の会)

◇2021年2月24日(水) 14:00 開演予定◇

第4回日唱コーラスフェスティバル開催決定！！

※会場はすべて豊洲シビックセンターホール

市川混声合唱団

私達、市川混声合唱団は昭和24年に誕生した「市川文化会合唱団」を前身として合唱活動を始め、昭和26年から市川混声合唱団として、宗教音楽を中心に幾多のジャンルの合唱曲に挑戦し、「合唱の集い」という定期演奏会を通して発表の場を持ち、今日に至っています。60名を超える新旧の団員が醸し出すハーモニーはまだ未熟ですが、幅広い音楽的視野とすぐれた指導力をお持ちの山崎先生の指導のもとで、一段と飛躍したいと日々の練習に励んでいます。



指揮 山崎 滋

東京生まれ。東京藝術大学指揮科にて学ぶ。在学中より二期会オペラの合唱・副指揮者として活動するほか、オペラ研究生スタジオの講師として後進の指導にもあたる。日本合唱協会第104回定期演奏会「フランス音楽の夕べ」でデビュー。2009年日本合唱協会指揮者に、2011年同常任指揮者に、また2015年同理事長に就任。日本指揮者協会会員。



ピアノ 鈴木 珠美

国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。故村上正治先生の指導のもと、市川混声、行徳混声の伴奏を担当し、現在に至る。在学中にいろいろな演奏会に出演し、市川交響楽団、千葉交響楽団、村上正治ちばマスターズオーケストラ、千葉フィルハーモニー管弦楽団との交響楽作品の共演も多く、幅広く活躍している。

室内合唱団 日唱

2014年、一般社団法人日本合唱協会（通称 室内合唱団 日唱）を設立。室内合唱団日唱は、1963年に日本初のプロ室内合唱団として設立され、1966年から25年間、山田一雄のもとで音楽的基盤を作り上げた日本合唱協会の意思を継承し活動している。その演奏は透明なハーモニー、緻密なアンサンブル、美しい音色、豊かな音楽性を有し、他の追随を許さない評価を得ている。年間6回の主催公演、地方公演の他TVラジオ出演、CM、CD録音、また全国の小中高校及び施設での音楽鑑賞教室への出演等、音楽普及に努めている。



<本日の出演>

指揮：山崎 滋 ピアノ：松元 博志

ソプラノ：大橋響子 越智純子 片山沙緒里 高麗文江 品川更紗

テノール：小嶋陽太 根岸一郎 堀越尊雅

アルト：大高守子 北添智子 宍倉淑子 菅沼安佐代 柳田文子 湯田佳寿美

バス：石井義典 大塚雅仁 白井智朗



ミニ講座講師：根岸 一郎

武蔵野音楽大学声楽科および早稲田大学文学部フランス文学専修卒業。パリ第IV大学修士課程(比較文学)修了。第29回フランス音楽コンクール第2位、フランス総領事賞、日仏音楽協会=関西賞他受賞。第11回日仏声楽コンクール第3位。アンリ・ソーゲ国際コンクール2000(フランス、マルティグ市)フランス歌曲賞受賞。グレゴリオ聖歌、中世音楽から現代作品まで活動の幅はきわめて広く、特に専門とするフランス近代歌曲においては、豊富なレパートリーによって数多くの演奏会に出演、その精緻なディクシオンは常に高い評価を受けている。

<<<日唱の情報はこちらから>>>

<http://www.nissho-chorus.com/>



<https://www.facebook.com/info.nissho/>



https://twitter.com/info_nissho



◆日唱コーラスフェスティバル実行委員会

チーフ：白井智朗

サブチーフ：品川更紗

大橋響子・黒田裕子・堀越尊雅・湯田佳寿美

チラシ・プログラム表紙デザイン：水本知佳子